

2023年度

二チイキッズわらび保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2023年1月15日（月）～1月26日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2023年3月19日（火）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	保育理念である【おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ】を体現する為に子ども達の気持ちに寄り添い笑顔の保育をめざし、思いを共有して明るい保育園運営に努めた。
子どもの発達援助	子どもの気持ちに寄り添い、最適な手助けが出来るよう保育士同士連携を密にして保育を進めた。また、個々の発達にあわせた確かな援助を行い、苦手な場面では自信につながるような言葉かけをした。
保護者に対する支援	HPに様々な保育シーンの写真を盛り込み、園生活をイメージしやすく且つ安心できるように努めた。送迎時連絡帳、電話等のツールを活用して子ども達の様子を詳細に伝える努力をした。
保育を支える組織的基盤	保育の質の向上の為に、研修に参加した。職員会議で報告し合い、学びを保育の中に実践として活かせるよう共有した。より良い保育の為に職員同士の連携が重要と考え、信頼関係を培った。

総評
今年度も、子ども達の育ちを妨げない環境づくりをした保育に取り組んできた。5歳児を中心にSTEAM教育のカリキュラムに則り、自由に学ぶこと、楽しく遊ぶこと、一緒に頑張ることの体験をした。3年目の今年子ども達が自主的に表現し、考える力が育まれている実感が得られた。保育園の良さである異年齢児の交流により、運動会や発表会に向け一緒に練習をしたり、合同で散歩に行くことが出来た。年長児は優しさを、年少児は憧れを抱き成長に繋がった。ホームページを通じて保育の様子を伝え、保護者と日々の生活を共有出来たことが保育士のやりがいになった。また、外部の方へも当園を知っていただく良いチャンスとなった。今後もさらに満足いただけるような保育園になるよう努力していく。